



北特研事務局通信

ほくとくけん 令和2年度北特研について

正式名称は、北海道特別支援教育研究協議会といいます。略して北特研と呼ばれて
いますので耳にしたことがあるかと思えます。北特研は昭和54年の養護学校義務化
をきっかけに、知的障害学校の教育の充実と発展に寄与する団体として創立しました
。また、全日本特別支援教育研究連盟（全特連）の下部組織としての役割も担って
おります。教職員の研究会としては、全国的にも歴史が古く大変貴重な研究団体です。

そんな歴史のある本会ではありますが、みなさまもすでにご承知の通り、新型コ
ロナウイルス感染症により、未曾有の事態となっております。各学校におかれましても
日々刻々と変化する状況へのご対応に追われていることとお察しします。

北特研総括事務局においても、これまで役員や地区代表校のみなさまと対応を協議
してきました。協議の結果、今年度は新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点か
ら、全道大会及び各種北特研に関する会議をすべて中止といたします。また、研修会
助成金や会員研究助成についても中止といたします。

なお、全特連の事業については、夏期セミナー及び全国大会長崎大会が中止と決定
されました。

これまでにない状況であり、本会の中心的な事業をほぼ全て中止にすることから、
本年度については特例で会費を徴収せずに会員を募ることといたします。事業を大幅
に縮小しますので、実質休止状態となりますが、来年度以降の事業に向けて力を蓄え
る年度といたしたいと総括事務局としては考えております。ぜひ会員となっていただ
き、未曾有の危機に直面している北海道及び日本全国のさらなる教育の発展のため、
北特研に知見とエネルギーを注いでいただければ幸いです。

北特研会員・準会員の申込みについて

北特研の部会構成は「小学部会、中学部会、高等部会、訪問教育・重度重複障害部
会、寄宿舎部会」など研究大会の運営校が考える大会のコンセプトに応じて柔軟に設
定しています。会員・準会員の加入をお待ちしています。会費は、例年会員3000
円 準会員2000円ですが、令和2年度については会費無料で募集いたします。

【詳しくは、別紙「北特研会員・準会員の申込みについての諸事項」をご覧ください。
申込みは6月 5日（金）締め切りです。】

問合せ先

総括事務局 北海道札幌稲穂高等支援学校

〒006-0034 札幌市手稲区稲穂4条7丁目12-1

TEL 011-695-6922 FAX 011-695-6951

Eメール 送信先 hokutokuken@hokkaido-c.ed.jp



第19次研究（平成31年度～令和2年度）

障がいのある子どもたちが、主体的で豊かな地域生活ができるように、生きる力を育成することが求められる今日の課題を基本に、新学習指導要領と照らしあわせて、「自分らしく豊かに生きる力を育てるために、主体的・対話的で深い学びを通じた指導の在り方はいかにあるべきか」を研究主題として、各地区研究大会、全道大会を進めていく予定でしたが、全道大会については中止となります。各校におかれましては、新学習指導要領に基づく実践を積み重ねられていることとお察しします。さらなる研究の深化をご祈念いたします。

事務局からのお知らせ



1 令和2年度北特研役員研究協議会について

令和2年度の北特研役員研究協議会を5月に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染防止の観点から中止とし、書面にて協議・承認をいただく予定となります。（6月中を予定しております。）

北特研役員の方々、及び地区代表理事の方、前期（小樽高支）・次期（星置）総括事務局員など対象の方へは、別途ご案内いたします。

2 北特研地区代表理事校の変更について

今年度から地区代表理事校が変更になります

道東：中札内高等養護学校

道南：平取養護学校静内ペテカリの園分校

道北：美唄養護学校

道央：札幌豊明高等支援学校

令和3年度が地区大会実施年度となり、道東大会が兼全道研修会となります。

3 北特研のEメールアドレスについて

総括事務局校は北海道札幌稲穂高等支援学校となっております。

Eメールアドレス、ホームページは変更ありません。

北特研のEメールアドレスは hokutokuken@hokkaido-c.ed.jp

ホームページは

北特研

検索

